

市内経営動向調査

平成25年7月～9月期（第2四半期）

- ① 調査の時期 平成25年10月 ② 調査の期間 平成25年7月～9月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 162社（回答率57.9%）
⑤ 調査内容 前年同期（H24.7月～9月）に比べ今期（H25.7月～9月）の経営状況について調査

※D I = ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、全ての調査項目においてD I 値が改善した。
前年同期比の売上動向におけるD I 値は、▲14.9（前期比+14.0%）と大きく改善がみられ、直近5年間（平成20年～）で最も高い数値であった。

○佐世保市内の景況感

D I 値は、建設業と製造業、卸・小売業では改善したものの、サービス業では悪化した。
『大変悪い』または『悪い』と回答した割合の高い数値が続いていた製造業の回答割合をみると、『良い』と回答した割合が12.1%（前期比+12.1%）と増加したため、D I 値は大きく（前期比+19.2%）改善した。
建設業と卸・小売業は『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が減少し、製造業と同様にD I 値が改善した。

○市内業界の景況感

D I 値は、前回調査時、製造業と卸・小売業、サービス業において悪化の傾向がみられたが、今回全ての業種において改善した。
建設業においては、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が38%（前期比－11%）と減少し、4期連続でD I 値の改善が見られた。
低調なD I 値が続いていた製造業であったが、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が55.9%（前期比－15.1%）と減少し、D I 値は▲47.1（前期比+20.7%）と大きく改善した。

○前年同期比の売上げ動向









































D I 値は、全ての業種において改善した。
前回調査時、卸・小売業はD I 値が大きく悪化に転じたが、今回は『やや減少』または『減少』と回答した割合が40.9%（前期比－15.9%）と減少し、D I 値は▲27.3（前期比+18.1%）と大きく改善した。
また製造業と建設業、サービス業においても、D I 値はいずれも10.0%以上増加し改善した。
特に建設業は▲4.0、サービス業は0.0と直近5年間（平成20年～）で最も高いD I 値であった。

○前年同期比の採算動向

D I 値は、建設業と卸・小売業、サービス業に改善の傾向がみられた。
製造業は悪化したものの、▲23.5%（前期比－0.1%）と僅かの悪化である。
いずれの業種も売上増加に伴う採算性の改善が考えられる他、経費削減や業務効率化、受注単価の見直しといった採算性改善の取り組みがみられた。
一方で原材料の高騰や価格競争による利益率の悪化、消費税の増税を懸念する声や、若手人材の育成や従業員の高齢化、技術承継を問題・課題とする声があった。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 42.5				全業種 DI値 ▲ 35.2				全業種 DI値 ▲ 14.9				全業種 DI値 ▲ 17.9			
1.大変良い	2	1.25%	1.2	1.大変良い	3	1.85%	1.8	1.増加	10	6.17%	6.1	1.好転	5	3.09%	3.1
2.良い	11	6.88%	6.9	2.良い	15	9.26%	9.3	2.やや増加	27	16.67%	16.7	2.やや好転	18	11.11%	11.1
3.普通	66	41.25%	41.3	3.普通	69	42.59%	42.6	3.変わらない	64	39.51%	39.5	3.変わらない	87	53.70%	53.7
4.悪い	75	46.88%	46.9	4.悪い	67	41.36%	41.4	4.やや減少	39	24.07%	24.1	4.やや悪化	38	23.46%	23.5
5.大変悪い	6	3.75%	3.7	5.大変悪い	8	4.94%	4.9	5.減少	22	13.58%	13.6	5.悪化	14	8.64%	8.6
建設業 DI値 ▲ 34.8				建設業 DI値 ▲ 26.0				建設業 DI値 ▲ 4.0				建設業 DI値 ▲ 12.0			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	2.00%	2.0	1.増加	4	8.00%	8.0	1.好転	1	2.00%	2.0
2.良い	4	8.16%	8.1	2.良い	5	10.00%	10.0	2.やや増加	10	20.00%	20.0	2.やや好転	6	12.00%	12.0
3.普通	24	48.98%	49.0	3.普通	25	50.00%	50.0	3.変わらない	20	40.00%	40.0	3.変わらない	30	60.00%	60.0
4.悪い	19	38.78%	38.8	4.悪い	17	34.00%	34.0	4.やや減少	10	20.00%	20.0	4.やや悪化	10	20.00%	20.0
5.大変悪い	2	4.08%	4.1	5.大変悪い	2	4.00%	4.0	5.減少	6	12.00%	12.0	5.悪化	3	6.00%	6.0
製造業 DI値 ▲ 48.5				製造業 DI値 ▲ 47.1				製造業 DI値 ▲ 29.4				製造業 DI値 ▲ 23.5			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	4	12.12%	12.1	2.良い	3	8.82%	8.8	2.やや増加	5	14.71%	14.7	2.やや好転	4	11.76%	11.8
3.普通	9	27.27%	27.3	3.普通	12	35.29%	35.3	3.変わらない	14	41.18%	41.2	3.変わらない	18	52.94%	52.9
4.悪い	16	48.48%	48.5	4.悪い	15	44.12%	44.1	4.やや減少	8	23.53%	23.5	4.やや悪化	7	20.59%	20.6
5.大変悪い	4	12.12%	12.1	5.大変悪い	4	11.76%	11.8	5.減少	7	20.59%	20.6	5.悪化	5	14.71%	14.7
卸・小売業 DI値 ▲ 38.7				卸・小売業 DI値 ▲ 40.9				卸・小売業 DI値 ▲ 27.3				卸・小売業 DI値 ▲ 20.4			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	4.55%	4.5	1.好転	1	2.27%	2.3
2.良い	2	4.55%	4.5	2.良い	4	9.09%	9.1	2.やや増加	4	9.09%	9.1	2.やや好転	3	6.82%	6.8
3.普通	23	52.27%	52.3	3.普通	18	40.91%	40.9	3.変わらない	20	45.45%	45.5	3.変わらない	27	61.36%	61.4
4.悪い	19	43.18%	43.2	4.悪い	21	47.73%	47.7	4.やや減少	13	29.55%	29.5	4.やや悪化	8	18.18%	18.2
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	1	2.27%	2.3	5.減少	5	11.36%	11.4	5.悪化	5	11.36%	11.3
サービス業 DI値 ▲ 53.0				サービス業 DI値 ▲ 29.4				サービス業 DI値 0.0				サービス業 DI値 ▲ 17.7			
1.大変良い	2	5.88%	5.9	1.大変良い	2	5.88%	5.9	1.増加	4	11.76%	11.8	1.好転	3	8.82%	8.8
2.良い	1	2.94%	2.9	2.良い	3	8.82%	8.8	2.やや増加	8	23.53%	23.5	2.やや好転	5	14.71%	14.7
3.普通	10	29.41%	29.4	3.普通	14	41.18%	41.2	3.変わらない	10	29.41%	29.4	3.変わらない	12	35.29%	35.3
4.悪い	21	61.76%	61.8	4.悪い	14	41.18%	41.2	4.やや減少	8	23.53%	23.5	4.やや悪化	13	38.24%	38.3
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	1	2.94%	2.9	5.減少	4	11.76%	11.8	5.悪化	1	2.94%	2.9

市内経営動向調査 平成 25 年度第 2 四半期（平成 25 年 7 月～9 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 25 年第 1 四半期（平成 25 年 4 月～6 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲54.2⇒▲42.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲49.8⇒▲35.2 ↗  ⇒  ↑	DI ▲28.9⇒▲14.9 ↗  ⇒  ↑	DI ▲25.0⇒▲17.9 ↗  ⇒  ↑
建設業	DI ▲51.1⇒▲34.8 ↗  ⇒  ↑	DI ▲42.9⇒▲26.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲14.3⇒▲4.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲20.5⇒▲12.0 ↗  ⇒  ↑
製造業	DI ▲67.7⇒▲48.5 ↗  ⇒  ↑	DI ▲67.8⇒▲47.1 ↗  ⇒  ↑	DI ▲45.1⇒▲29.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲23.4⇒▲23.5 ↗  ⇒  ↓
卸・小売業	DI ▲54.5⇒▲38.7 ↗  ⇒  ↑	DI ▲55.9⇒▲40.9 ↗  ⇒  ↑	DI ▲45.4⇒▲27.3 ↗  ⇒  ↑	DI ▲37.2⇒▲20.4 ▼  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲47.5⇒▲53.0 ↗  ⇒  ↓	DI ▲38.1⇒▲29.4 ↗  ⇒  ↑	DI ▲16.7⇒0.0 ↗  ⇒  ↑	DI ▲19.1⇒▲17.7 ↗  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



DI10～▲10



DI▲11～▲40



DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲27.4⇒▲36.2 ▼ (平成 20 年度第 1 四半期～平成 25 年度第 2 四半期の傾向)



↓ (平成 25 年度第 1 四半期と平成 25 年度第 2 四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」1.2% (0)、「良い」6.9% (2.4)、「普通」41.3% (41.0)、「悪い」46.9% (49.4)、「大変悪い」3.7% (7.2) となり、DIは▲42.5 (▲54.2) と11.7ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と製造業、卸・小売業はプラスに作用したが、サービス業はマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」1.8% (0)、「良い」9.3% (5.4)、「普通」42.6% (38.2)、「悪い」41.4% (48.5)、「大変悪い」4.9% (7.3) となり、DIは▲35.2 (▲49.8) と14.6ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と製造業、卸・小売業、サービス業の全業種においてプラスに作用した。

③ 前年同期（平成24年7月～9月）比の売上動向について

「増加」6.1% (4.2)、「やや増加」16.7% (13.3)、「変わらない」39.5% (36.1)、「やや減少」24.1% (27.7)、「減少」13.6% (18.7) となり、DIは▲14.9 (▲28.9) と14.0ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と製造業、卸・小売業、サービス業の全業種においてプラスに作用した。

④ 前年同期（平成24年7月～9月）比の採算動向について

「好転」3.1% (1.8)、「やや好転」11.1% (12.8)、「変わらない」53.7% (45.8)、「やや悪化」23.5% (26.8)、「悪化」8.6% (12.8) となり、DIは▲17.9 (▲25.0) と7.1ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と卸・小売業、サービス業はプラスに作用したが、製造業はマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中50社、回答率64.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」8.1% (2.0)、「普通」49.0% (44.9)、「悪い」38.8% (42.9)、「大変悪い」4.1% (10.2) となり、DIは▲34.8 (▲51.1) と16.3ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」2.0% (0)、「良い」10.0% (6.1)、「普通」50.0% (44.9)、「悪い」34.0% (40.8)、「大変悪い」4.0% (8.2) となり、DIは▲26.0 (▲42.9) と16.9ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」8.0% (6.1)、「やや増加」20.0% (18.4)、「変わらない」40.0% (36.7)、「やや減少」20.0% (18.4)、「減少」12.0% (20.4) となり、DIは▲4.0 (▲14.3) と10.3ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.0% (0)、「やや好転」12.0% (16.3)、「変わらない」60.0% (46.9)、「やや悪化」20.0% (22.5)、「悪化」6.0% (14.3) となり、DIは▲12.0 (▲20.5) と8.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加や消費税増税に伴うかけ込み需要、大型工事の受注による効果との回答があった。

悪化要因では、受注工事の減少や受注競争の激化、公共工事の発注が遅いなどの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注工事の増加、経費削減による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注金額の減少、資材等の値上がりによる利益率の減少などの回答があった。

○経営上の問題

技術の承継、若手人材育成、即戦力の採用、従業員の高齢化、資材の高騰などの声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中34社、回答率53.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」12.1% (0)、「普通」27.3% (32.3)、「悪い」48.5% (64.5)、「大変悪い」12.1% (3.2) となり、D Iは▲48.5 (▲67.7) と19.2ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」8.8% (3.2)、「普通」35.3% (25.8)、「悪い」44.1% (61.3)、「大変悪い」11.8% (9.7) となり、D Iは▲47.1 (▲67.8) と20.7ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」0% (0)、「やや増加」14.7% (6.5)、「変わらない」41.2% (41.9)、「やや減少」23.5% (25.8)、「減少」20.6% (25.8) となり、D Iは▲29.4 (▲45.1) と15.7ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0)、「やや好転」11.8% (13.3)、「変わらない」52.9% (50.0)、「やや悪化」20.6% (20.0)、「悪化」14.7% (16.7) となり、D Iは▲23.5 (▲23.4) と0.1ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加や販売数量の増加、販売単価の上昇による効果、また、消費税増税に伴う駆け込み需要の効果などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や関連産業の低迷、競争の激化などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注単価の見直し、人件費の削減などの回答があった。

悪化要因では、受注単価の減少や材料費の値上がり、競争の激化などの回答があった。

○経営上の問題

人件費の上昇や原料高の高騰、資金繰りの悪化、消費税の増税を懸念する声があった。

(卸・小売業) 回答73社中44社、回答率60.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」4.5% (2.3)、「普通」52.3% (40.9)、「悪い」43.2% (47.7)、「大変悪い」0% (9.1) となり、DIは▲38.7 (▲54.5) と15.8ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」9.1% (2.3)、「普通」40.9% (39.5)、「悪い」47.7% (48.9)、「大変悪い」2.3% (9.3) となり、DIは▲40.9 (▲55.9) と15.0ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」4.5% (2.3)、「やや増加」9.1% (9.1)、「変わらない」45.5% (31.8)、「やや減少」29.5% (38.6)、「減少」11.4% (18.2) となり、DIは▲27.3 (▲45.4) と18.1ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.3% (0)、「やや好転」6.8% (9.3)、「変わらない」61.4% (44.2)、「やや悪化」18.2% (30.2)、「悪化」11.3% (16.3) となり、DIは▲20.4 (▲37.2) と16.8ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、販売量の増加、消費税増税に伴う駆け込み需要の効果などの回答があった。
悪化要因では、販売不振、販売単価の減少、外部環境（気候変動）の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上の増加などの回答があった。
悪化要因では、売上の減少、販売単価の減少、原料費・材料費の値上がりによる利益率の悪化、価格競争による影響などの回答があった。

○経営上の問題

人材育成、新卒採用者の早期離職、価格競争による利益率の悪化、消費税の増税対策などの声が寄せられた。
また、五番街オープンに伴う人の動きを懸念する声もあった。

(サービス業) 回答65社中34社、回答率52.3%

○市内の景況感については、「大変良い」5.9% (0)、「良い」2.9% (4.8)、「普通」29.4% (42.9)、「悪い」61.8% (47.6)、「大変悪い」0% (4.7) となり、D Iは▲53.0 (▲47.5) と5.5ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」5.9% (2.4)、「良い」8.8% (9.5)、「普通」41.2% (38.1)、「悪い」41.2% (47.6)、「大変悪い」2.9% (2.4) となり、D Iは▲29.4 (▲38.1) と8.7ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」11.8% (7.1)、「やや増加」23.5% (16.7)、「変わらない」29.4% (35.7)、「やや減少」23.5% (28.6)、「減少」11.8% (11.9) となり、D Iは0 (▲16.7) と16.7ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」8.8% (7.1)、「やや好転」14.7% (11.9)、「変わらない」35.3% (42.9)、「やや悪化」38.3% (33.3)、「悪化」2.9% (4.8) となり、D Iは▲17.7 (▲19.1) と1.4ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、顧客（観光客）の増加や市内テーマパークの好調、プレ国体開催の効果などの回答があった。
悪化要因では、顧客の減少や同業者との競合の影響などの回答があった。

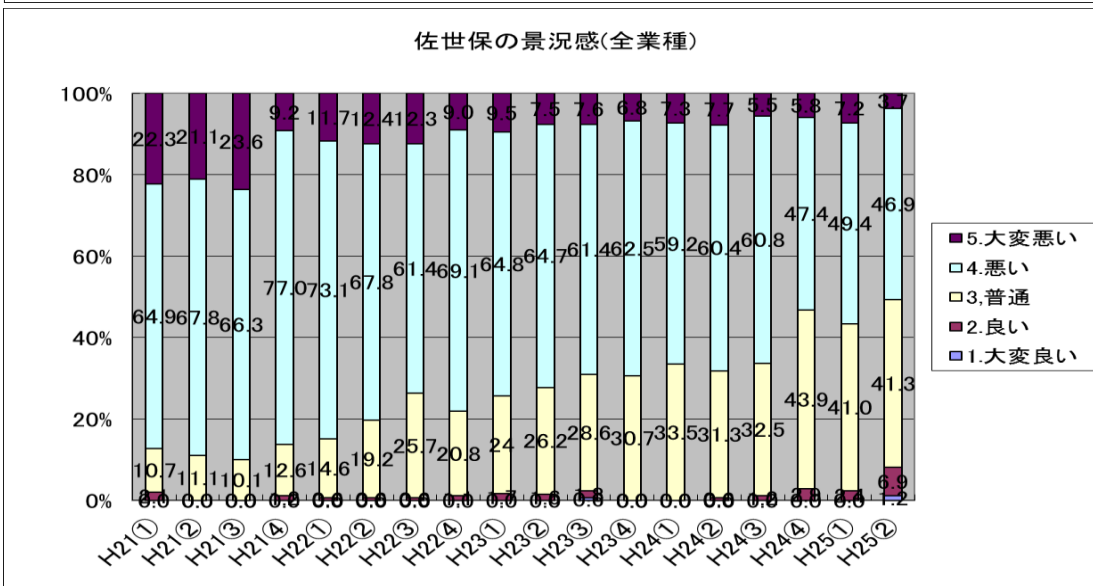
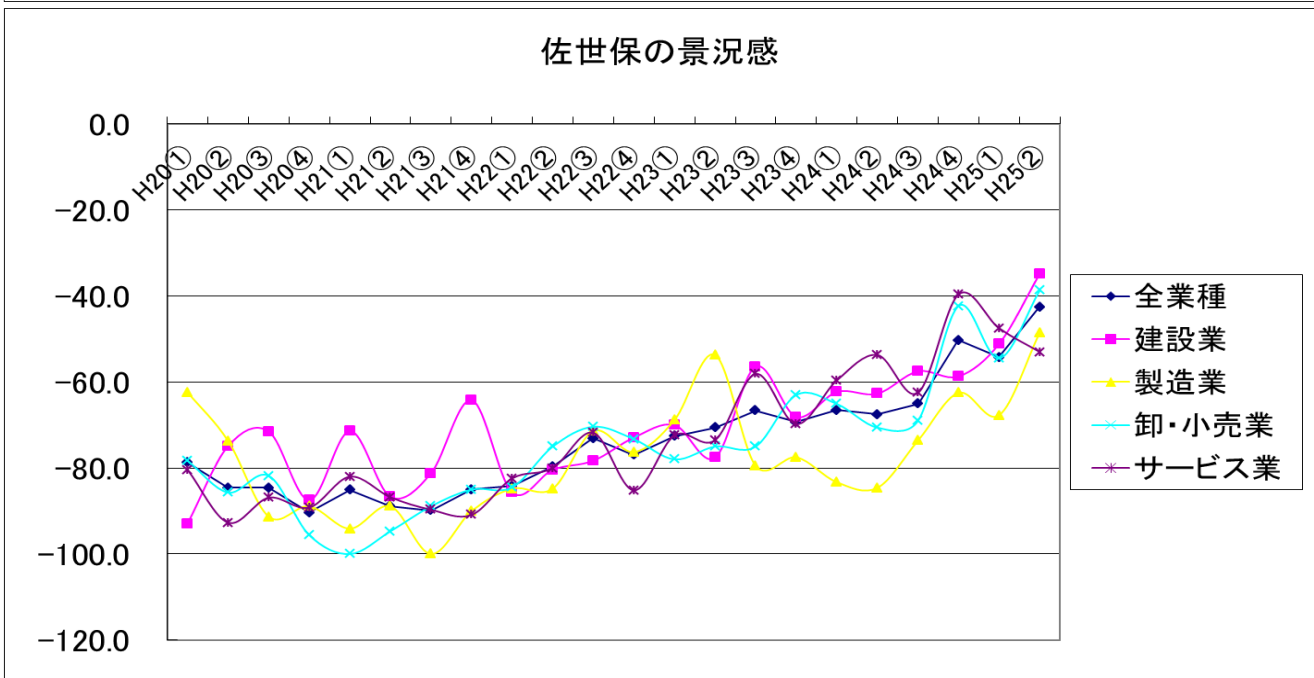
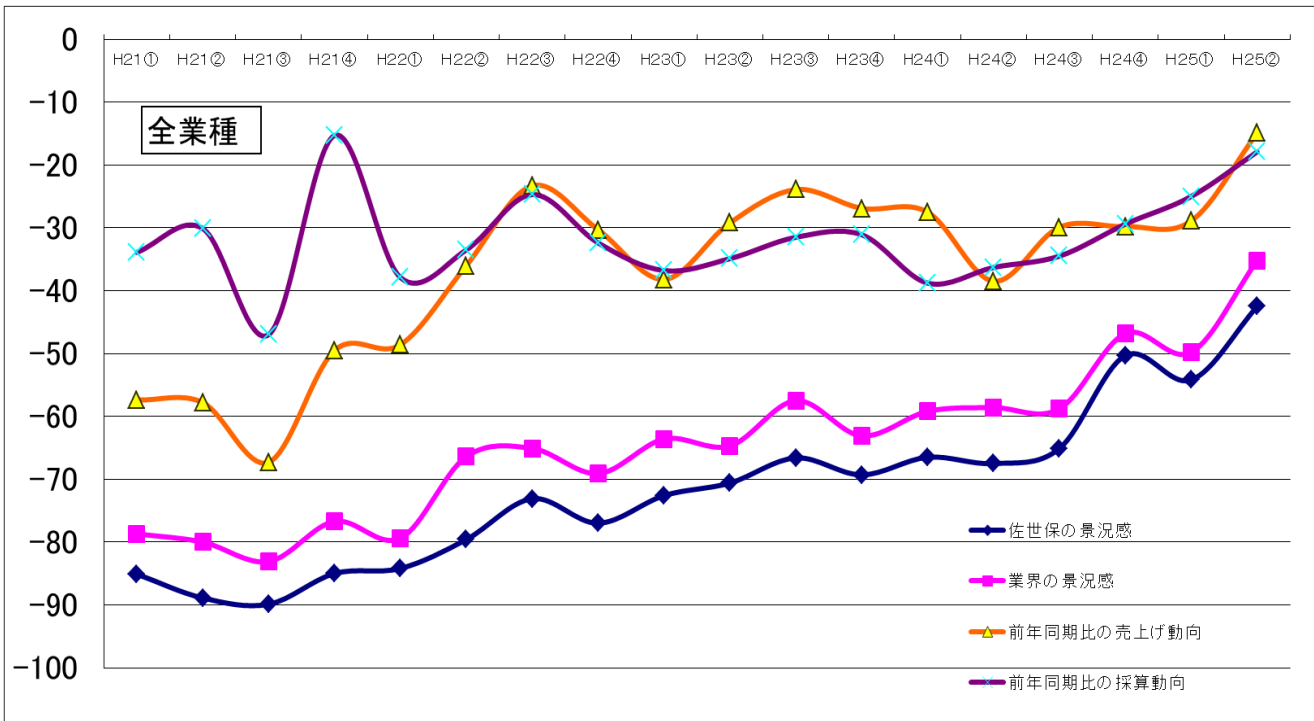
○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加、経費削減、効率化による効果などの回答があった。
悪化要因では、売上減少、価格競争による採算悪化、燃料費の増加による影響などの回答があった。

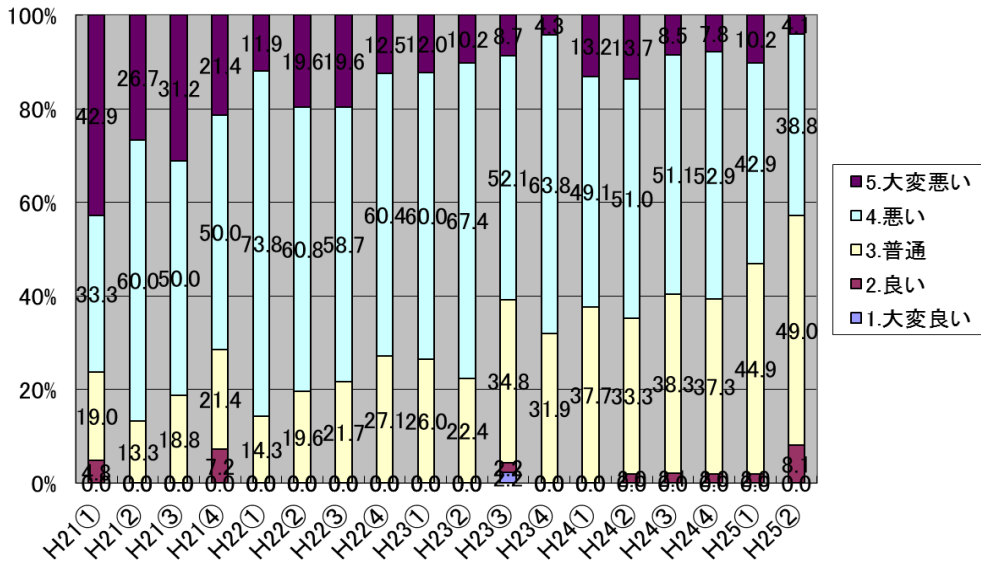
○経営上の問題

人材不足、燃料費や電気代の値上がり、低い利益率、
佐世保駅裏開発による同業他社の参入による競争激化などの声が寄せられた。

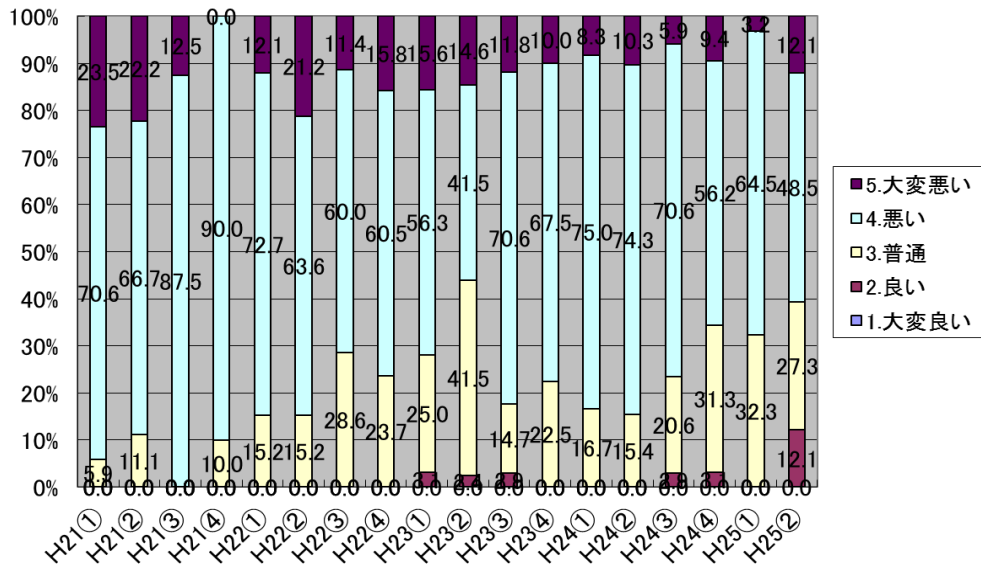
以上



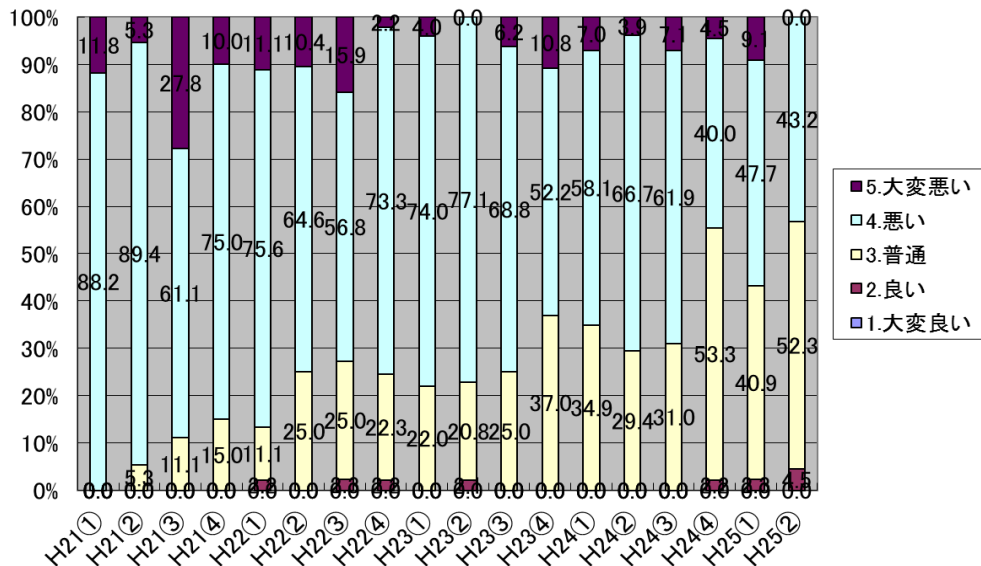
佐世保の景況感(建設業)



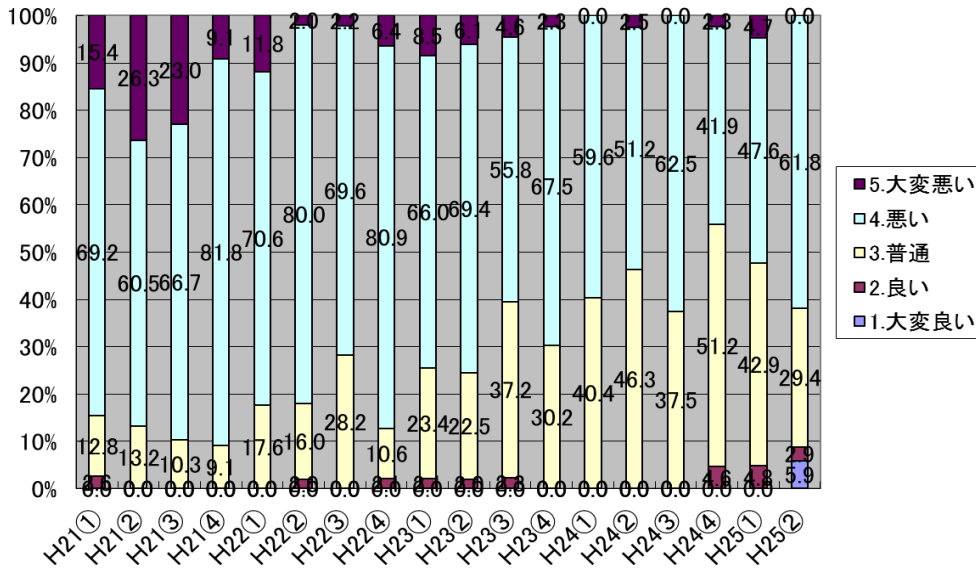
佐世保の景況感(製造業)



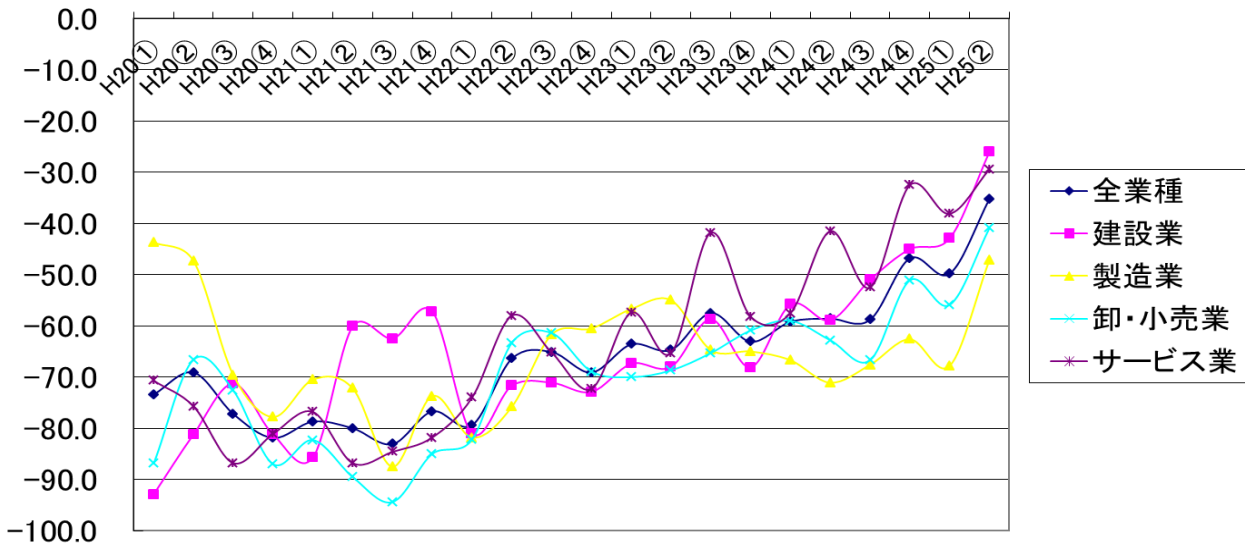
佐世保の景況感(卸・小売業)



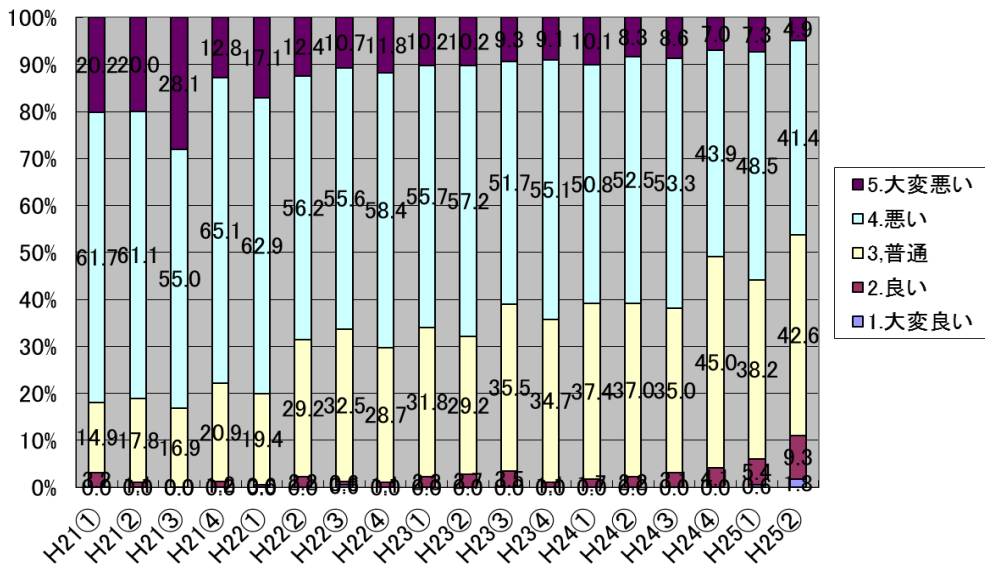
佐世保の景況感(サービス業)



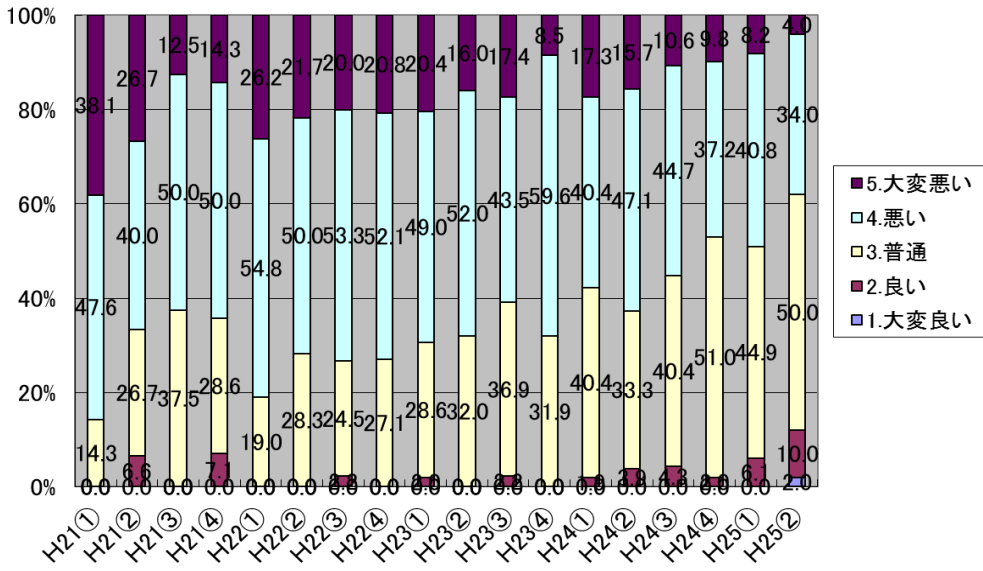
市内業界の景況感



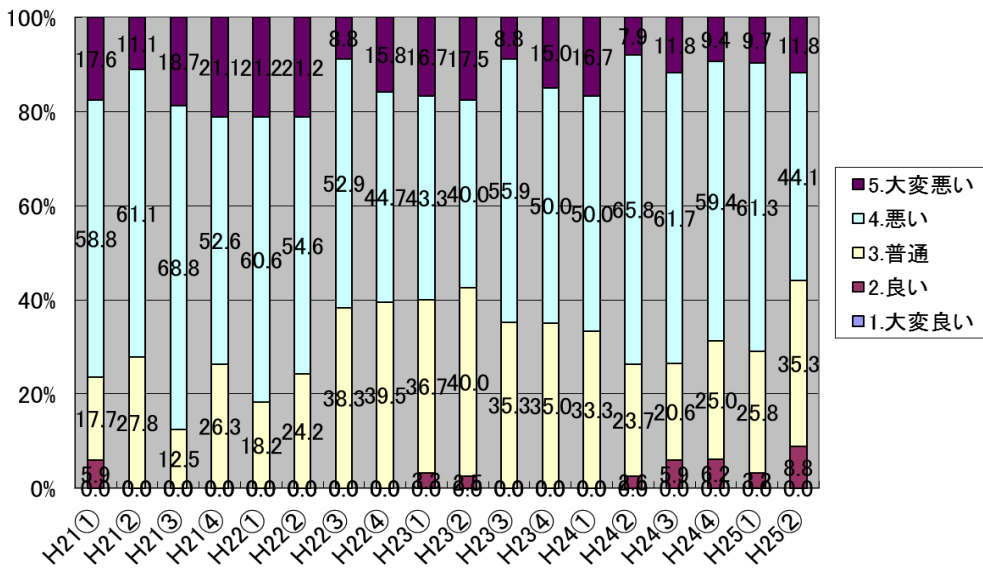
市内業界の景況感(全業種)



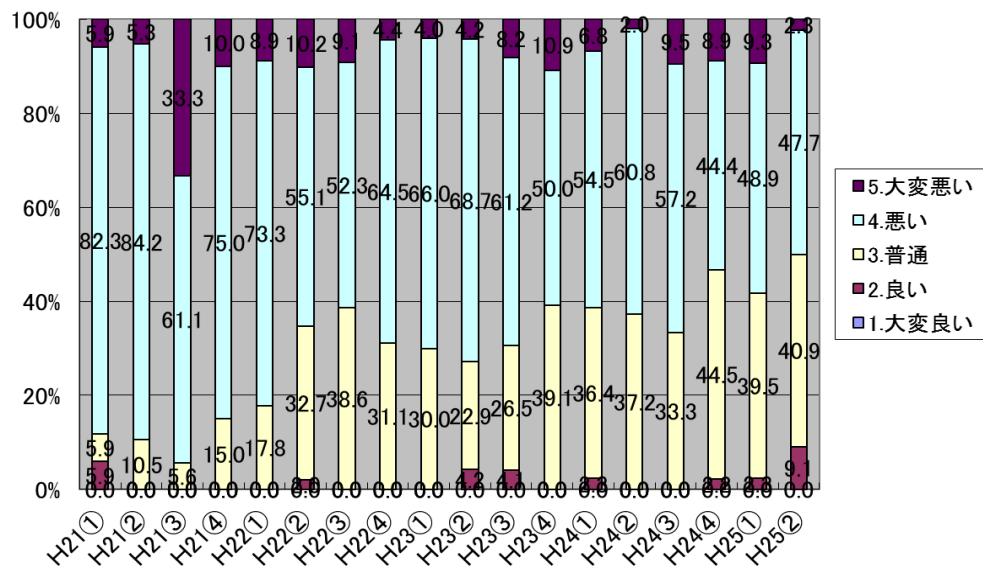
市内業界の景況感(建設業)



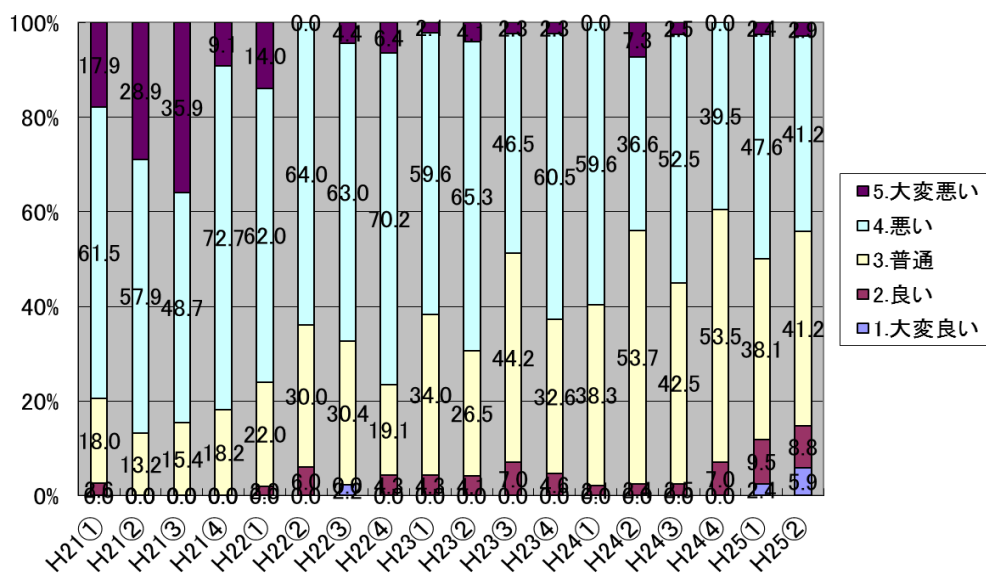
市内業界の景況感(製造業)



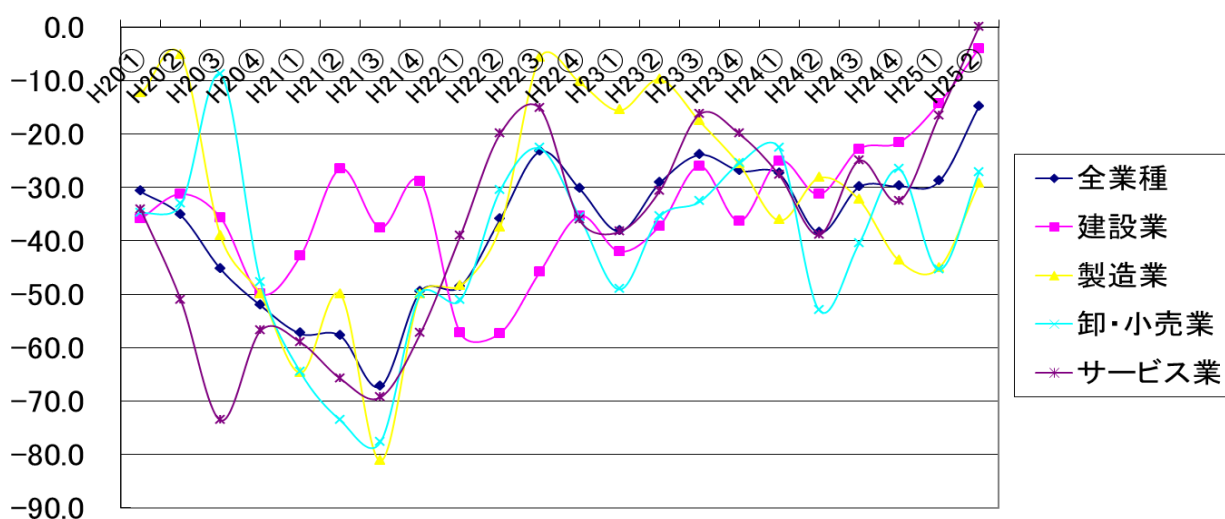
市内業界の景況感(卸・小売業)



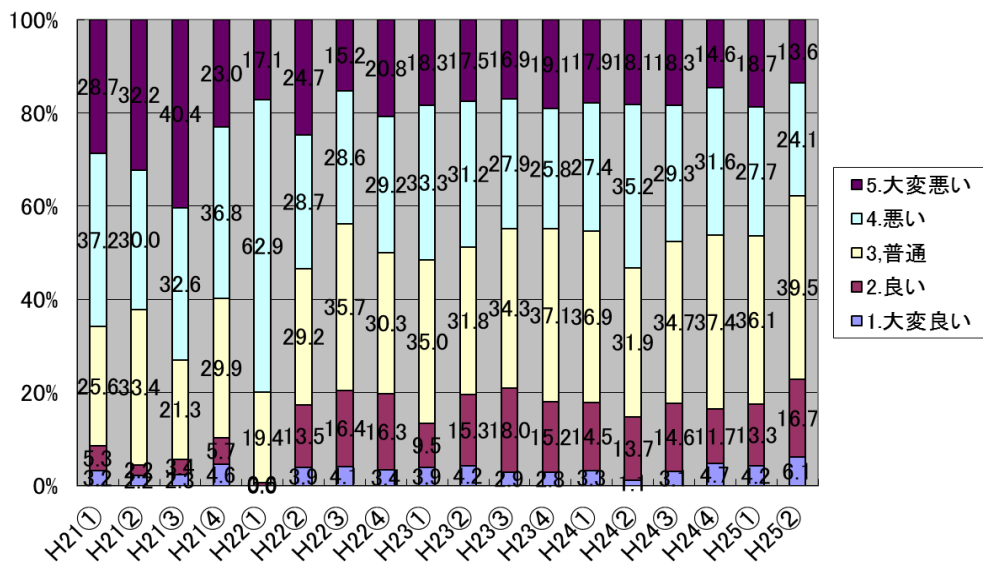
市内業界の景況感(サービス業)



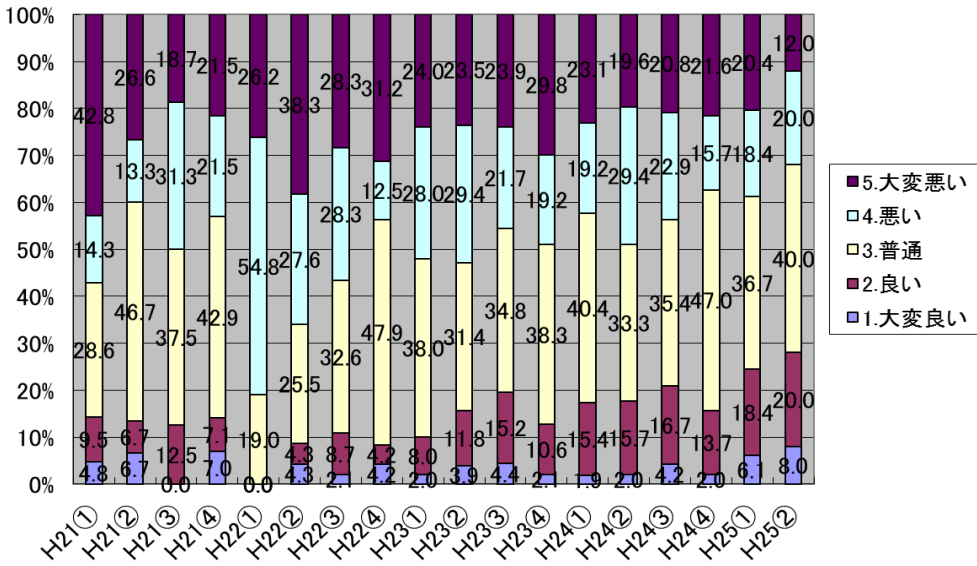
前年同期比の売上げ動向



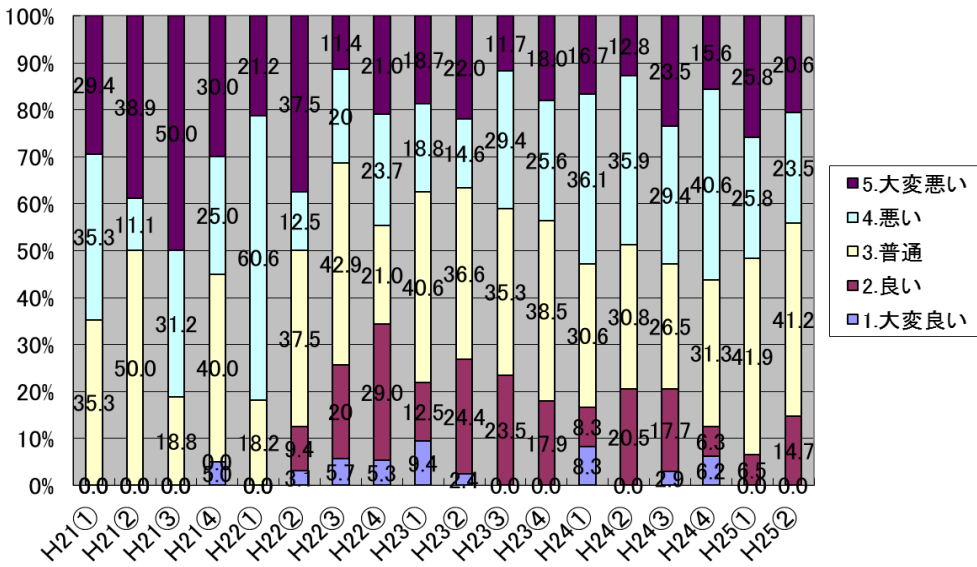
前年同期比売上高動向(全業種)



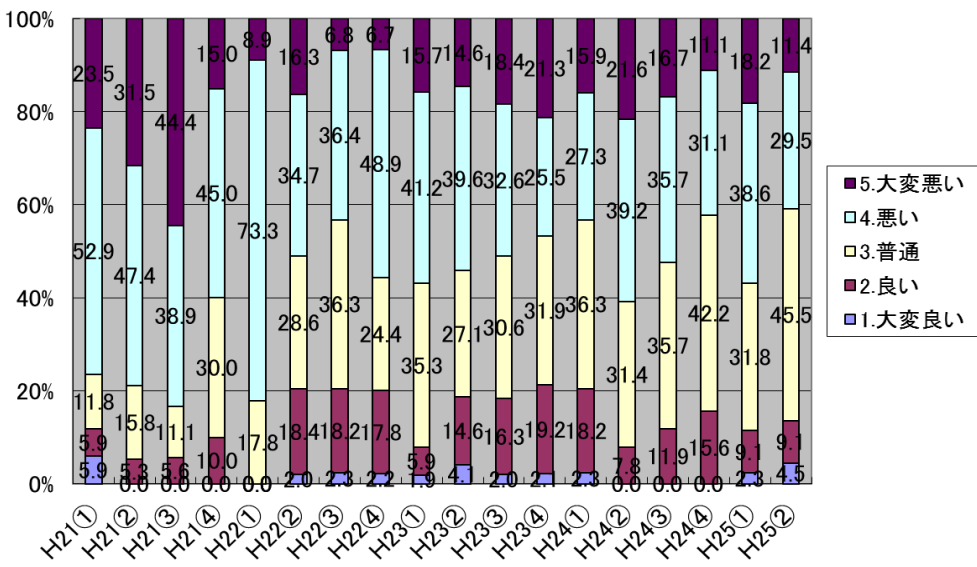
前年同期比売上動向(建設業)



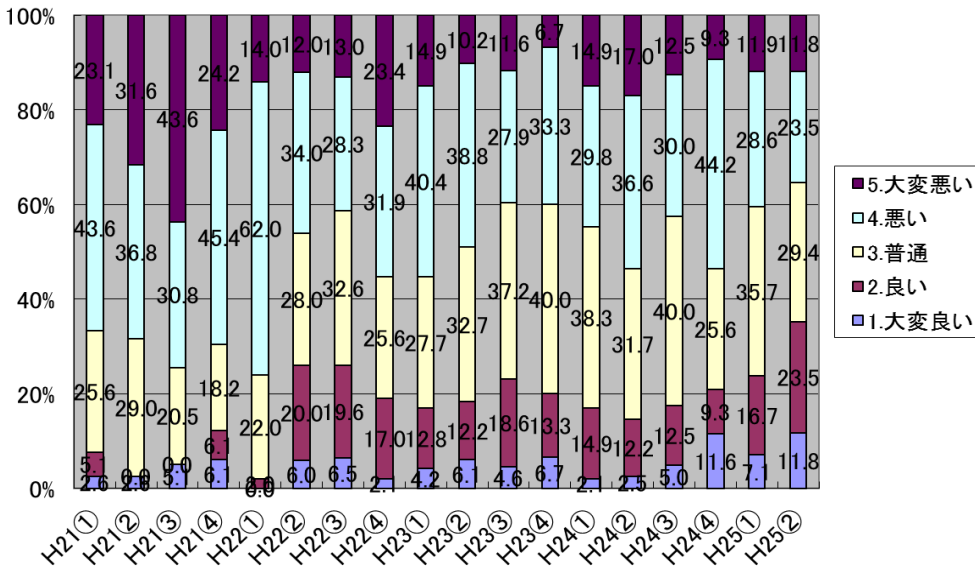
前年同期比売上動向(製造業)



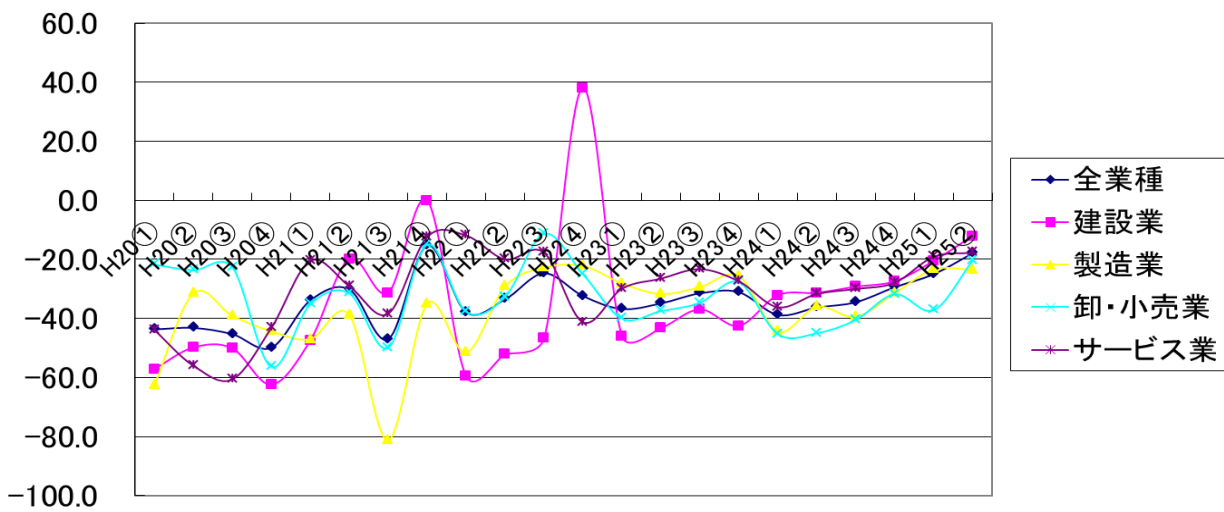
前年同期比売上動向(卸・小売業)



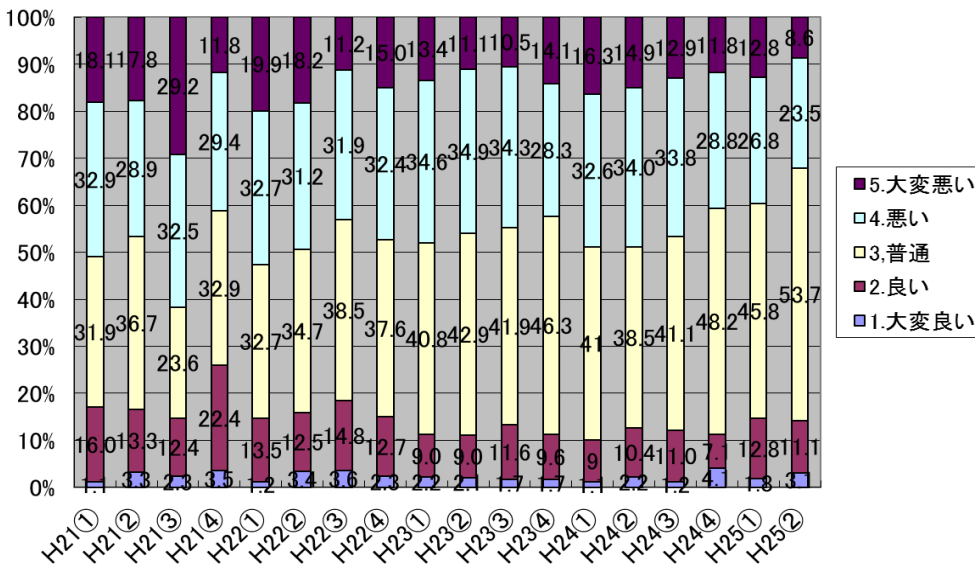
前年同期比売上動向(サービス業)



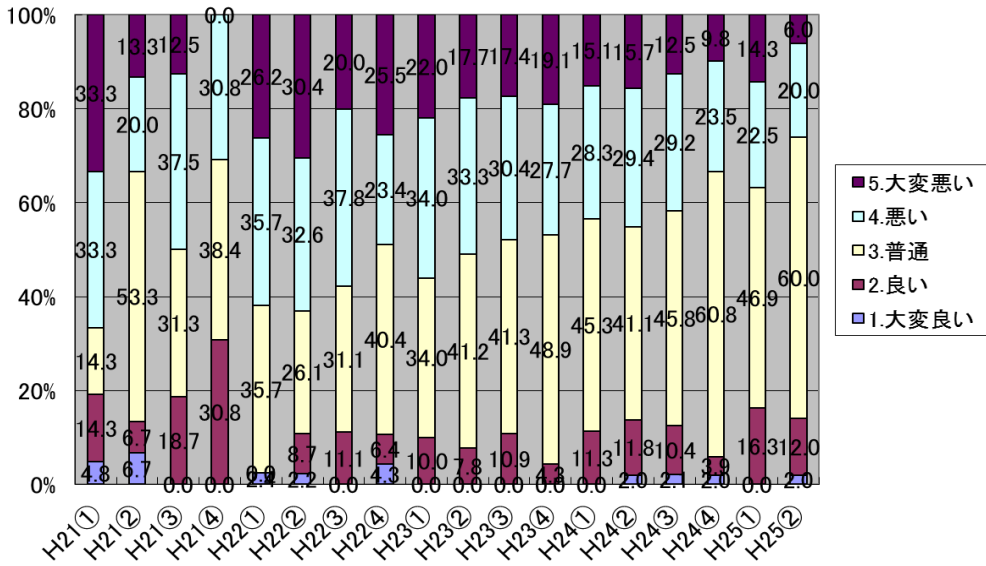
前年同期比の採算動向



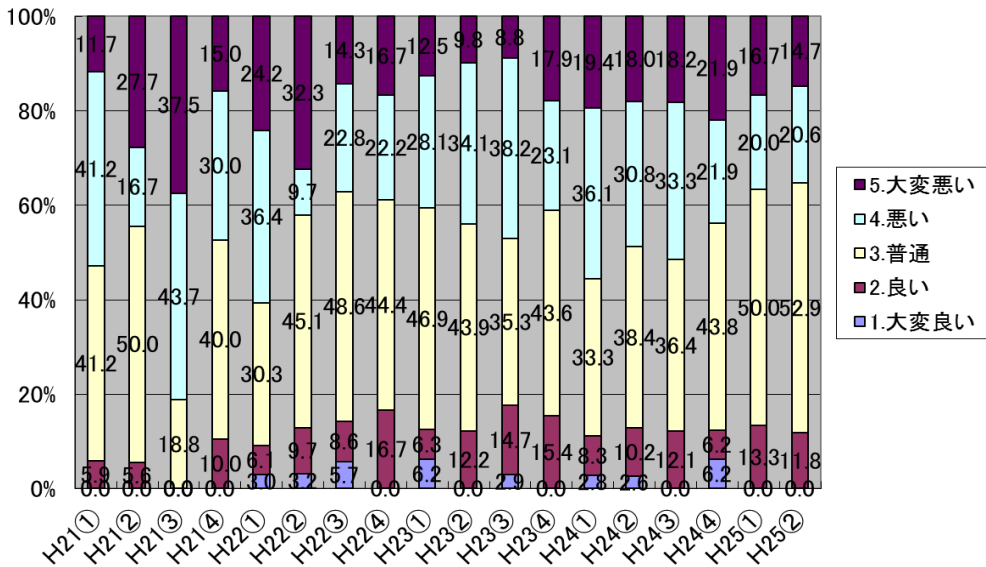
前年同期比採算動向(全業種)



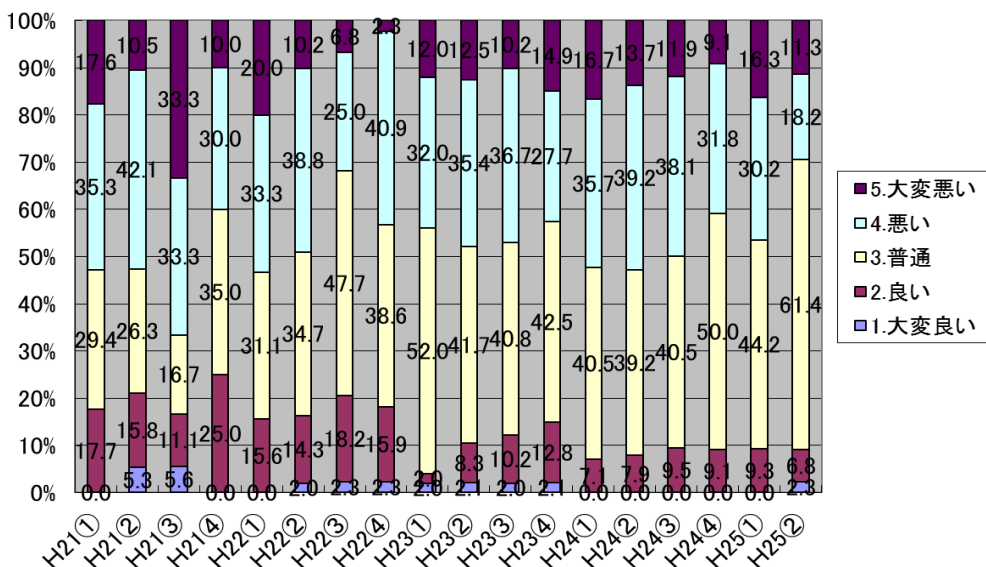
前年同期比採算動向(建設業)



前年同期比採算動向(製造業)



前年同期比採算動向(卸・小売業)



前年同期比採算動向(サービス業)

